

事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策I-2-1
売れる農林水産品・加工品づくり

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 農産園芸課長 鳥屋尾健史 電話番号 0852-22-5123

事務事業の名称	新農林水産振興がんばる地域応援総合事業	
目的	(1) 対象	農林漁業者等の組織する団体、市町村、農業協同組合、森林組合、漁業組合、NPO法人等
	(2) 意図	戦略的で多彩な取り組みを支援し、農林水産業・農山漁村の持続的な発展を図る
事業概要	島根の農林水産業・農山漁村の持続的な発展を実現するため策定された「新たな農林水産業・農山漁村活性化計画」第3期戦略プランに基づき実施される、地域の農林漁業者や関係機関等の主体的・戦略的な取組等に対して総合補助金を交付し、支援する。 (事業期間 H28～31年度)	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
1	指標名	実施事業の効果目標に対する段階的 (H28～31) な達成度	目標値		70.0	80.0	90.0	100.0	%
	式・定義	実施事業の年度達成状況の平均値 (地域提案戦略支援・様式8に基づく)	取組目標値						
			実績値	83.0	52.3	93.8			
			達成率	-	74.8	117.3	-	-	%
2	指標名		目標値					%	
	式・定義		取組目標値						
			実績値						
			達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	168,808	224,500
うち一般財源 (千円)	168,808	224,500

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した (実施予定、一部実施含む)
---------------------	-------------------------

5. 評価時点での現状 (客観的事実・データなどに基づいた現状)

「地域提案戦略支援」事業では、補助金交付の権限を地方機関に委譲し、事業評価で承認を得た事業の交付順位や補助額の按分などを地方機関ごとに判断し、所管内で、地域ニーズに、より細やかに対応した補助を実施している。
各課の支援メニューは、メニューごとに予算を持ち、各課で事業承認を行った上で、当該が補助を実施している。

6. 成果があったこと (改善されたこと)

平成28年度から「地域提案戦略支援」の権限を地方機関へ委譲し、地域のニーズに、より的確に対応した補助が可能になった。
一般競争入札が浸透し、補助金の効率的な執行が進んだ。

7. まだ残っている課題 (現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

補助申請時に設定した各事業の目標のうち、達成できていない事業がある。

②困っている状況が発生している「原因」

補助申請時に設定した目標が、現時点の状況とマッチしていない可能性がある。

③原因を解消するための「課題」

計画の段階から、地域のニーズを細やかに把握し、地域の的確な目標設定を支援する必要がある。
また、目標を下回っている事業については、外部評価委員による現地状況調査等を通じて、取り組み状況の検証を行う必要がある。

8. 今後の方向性 (課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

今後も、地域のニーズを把握し、地域の実態に即した補助を行う。
現地状況調査の実施等により、効果的な事業執行が行われるよう、引き続き支援していく。